葵トリオ with 東京クヮルテットLegends

共鳴の継承

葵トリオ／ピアノ三重奏
秋元 孝介／ピアノ
小川 響子／ヴァイオリン
伊東 裕／チェロ
©masatoshi yamashiro

磯村 和英／ヴィオラ
（元東京クヮルテット）
©Marco Borggreve

池田 菊衛／ヴァイオリン
（元東京クヮルテット）
©Marco Borggreve

ブラームス：ピアノ四重奏曲第2番 イ長調 op. 26
Brahms: Piano Quartet No. 2 in A Major, Op. 26

ブラームス：ピアノ五重奏曲 ヘ短調 op. 34
Brahms: Piano Quintet, in F Minor Op. 34

2026
7.22［水］
19:00開演（18:30開場）

横浜市青葉区民文化センター フィリアホール PHILIA HALL

全席指定　一般：5,000円　学生（25歳以下）：2,000円
■都響WEBチケット https://www.tmso.or.jp
■都響ガイド 0570-056-057（月－金 10:00－18:00 土・日・祝 休み）
※東京都交響楽団主催公演開催日等は休業または営業時間が変更となります。

チケット発売 4月20日（月）
チケット取扱 電話: 7月17日（金）まで／WEB: 7月19日（日）まで

主催：葵トリオ with 東京クヮルテットLegends 公演実行委員会
共催：フィリアホール（横浜市青葉区民文化センター）
後援：東京都交響楽団

※未就学児は入場いただけません。
※出演者、演奏曲目が変更になる場合があります。予めご了承ください。

お問合せ：葵トリオ　aoitrio.reserve@gmail.com

A O I　T R I O　w i t h　T o k y o　Q u a r t e t　L e g e n d s

共鳴の継承

難関のミュンヘン国際音楽コンクール優勝を皮切りに、世界中で活躍をつづけた東京クヮルテット。
世界から惜しまれつつ解散した2013年・・・ その5年後に再び日本のアンサンブルとして優勝を果たした葵トリオ。
東京クヮルテットが切り開いた日本の室内楽を歩み続けています。
師弟でもある2つのアンサンブルメンバーが奏でる、室内楽による共鳴の継承は必聴です。

23年6月サントリーホール公演より©池上直哉

P r o f i l e

葵トリオ／ピアノ三重奏　*Aoi Trio, Piano Trio*

第67回ミュンヘンコンクールのピアノ三重奏部門で日本人団体として初優勝した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏団。ピアノ三重奏の王道演目だけでなく、演奏機会の少ない作品や邦人作曲家の楽曲にも光を当てる活動が高い評価を得ており、ピアノ三重奏の世界を開拓し続けている。東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミーで出会い2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。これまでに国内主要ホールの他、ヨーロッパ各地、シンガポール、アメリカで出演。札響、名古屋フィル、アンサンブル金沢、大阪フィル、サントリーホール室内楽アカデミーアンサンブルと、ベートーヴェン、カゼッラ、マルティヌーの三重協奏曲を協演。名古屋フィルとは2027年1月に東京とイタリアで再共演予定。紀尾井ホール2021～2023年度のレジデント、ふきのとうホール2025~2027年レジデント・アンサンブルを務める。サントリーホールとは2021年から7年間のプロジェクトが進行中。2026年9月にサントリーホール室内楽アカデミーのアシスタント・ファカルティに就任予定。
これまでに9枚のCDをリリースして高い評価を得た。第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回ホテルオークラ音楽賞を受賞、第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。

池田 菊衛／ヴァイオリン　*Kikuei Ikeda, violin*

神奈川県出身。鷲見三郎、ジョセフ・ギンゴールド、斉藤秀雄、ドロシー・ディレイ、ジュリアードクヮルテット、ナタン・ミルシュタイン、フランコ・グッリに師事。1974年から2013年まで東京クヮルテット第2ヴァイオリニストとして年間100回以上のコンサートを世界各地で行う。STERN賞(ドイツ)、Sanford　Medal(米イェール大学)、平成25年度外務大臣表彰など多数受賞。録音は60枚以上を数え、グラミー賞に7回ノミネート、年間最優秀室内楽レコーディング賞(英グラモフォン誌と米ステレオレビュー誌)、Diapason d'Or賞（フランス）受賞。米国イェール大学音楽部（1976年-2014年）、ニューヨーク大学（2013年-2017年）、桐朋学園大学（2019-2026年）等で教鞭を取る。現在、サントリー室内楽アカデミーファカルティ。

磯村 和英／ヴィオラ　*Kazuhide Isomura, viola*

44年間に亘り世界的な活躍を続けた東京クヮルテットで、ヴィオラを創設から解散まで務めた。同団は1970年にミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で1位となり、ニューヨークを拠点に世界各地で演奏活動を続けた。指導にも長年積極的に取り組み、イエール大学で教鞭をとる他、アメリカ、ヨーロッパ、日本で数多くの室内楽講座を行う。東京クヮルテットのレコーディングは、グラモフォン年間最優秀室内楽賞等受賞した録音も数多く、グラミー賞には7回ノミネート。磯村個人としても、ヴィオラ・ソロとソナタのCDをリリースしている。2013年外務大臣表彰、2014年アメリカン・ヴィオラ・ソサエティーよりキャリア・アチーヴメント賞を授与された。現在、桐朋学園特命教授、サントリーホール室内楽アカデミーのファカルティを務める。

A c c e s s

横浜市青葉区民文化センター フィリアホール

227-8555　神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1
青葉台東急スクエア South-1 本館 5階
東急田園都市線「青葉台駅」より徒歩3分